

井の頭恩賜公園花便り



ビワ バラ科

常緑高木で野生もありますが、改良品種は果樹として広く栽培されています。秋の終わり頃から枝先に芳香がある白い花を次々に咲かせます。花弁は5枚あり、**ガク**や苞(**ハウ***花の集まりの基部にある色や形が変化した葉)に綿毛が密生しています。初夏に果実が黄橙色に成熟します。形が楽器の「琵琶」に似ていることからビワと命名されたと伝えられています。



マユミ ニシキギ科

5～6月頃に淡い緑色の花をつける落葉小高木です。紅葉が美しく、倒三角形で4個の稜(**リョウ***線上に角ばった隆起)がある果実は、淡紅色に熟すと4裂し種子が顔を出します。真弓(「檀弓」とも書きます)の由来は硬く、しなやかなこの木で弓を作ったことから名付けられたと言われています。また、万葉集にもマユミを引用して読んだ歌が数首あります。



★ マユミ
★ ビワ



ひやくさいくん

花便りに関するご質問は、井の頭恩賜公園案内所 (Tel.0422-47-6900) までお問い合わせください。